



# 近隣説明会

～ 京田辺みぎわ園 ～

社会福祉法人 美樹和会  
理事長 藤原 朝洋

## 理事長の自己紹介

### 藤原 朝洋 (ふじわら ともひろ)

1981年福岡生まれ。九州大学大学院

人間環境学府 博士後期課程 単位取得後満期退学。

臨床心理修士(専門職)。臨床心理士、公認心理士、保育士。

九州共立大学、徳島大学、大阪教育大学を経て、美樹和会 理事長。

大阪教育大学と大阪公立大学で非常勤講師を務める。

近著『[保育園に心理士がやってきた 多職種連携が保育の質をあげる](#)』



## 1. 京田辺みぎわ園の概要

### (1) 基本情報

- ・ 設置形態：認定こども園(幼保連携型)
- ・ 定員：205名
- ・ 開園時期：2027年4月1日
- ・ 開園時間：7時～19時
- ・ 住所：京田辺市草内法福寺1-1,2-1,26

歳児	園児数
0歳児	10名
1歳児	30名
2歳児	30名
3歳児	45名※
4歳児	45名※
5歳児	45名※

※1号認定は15名



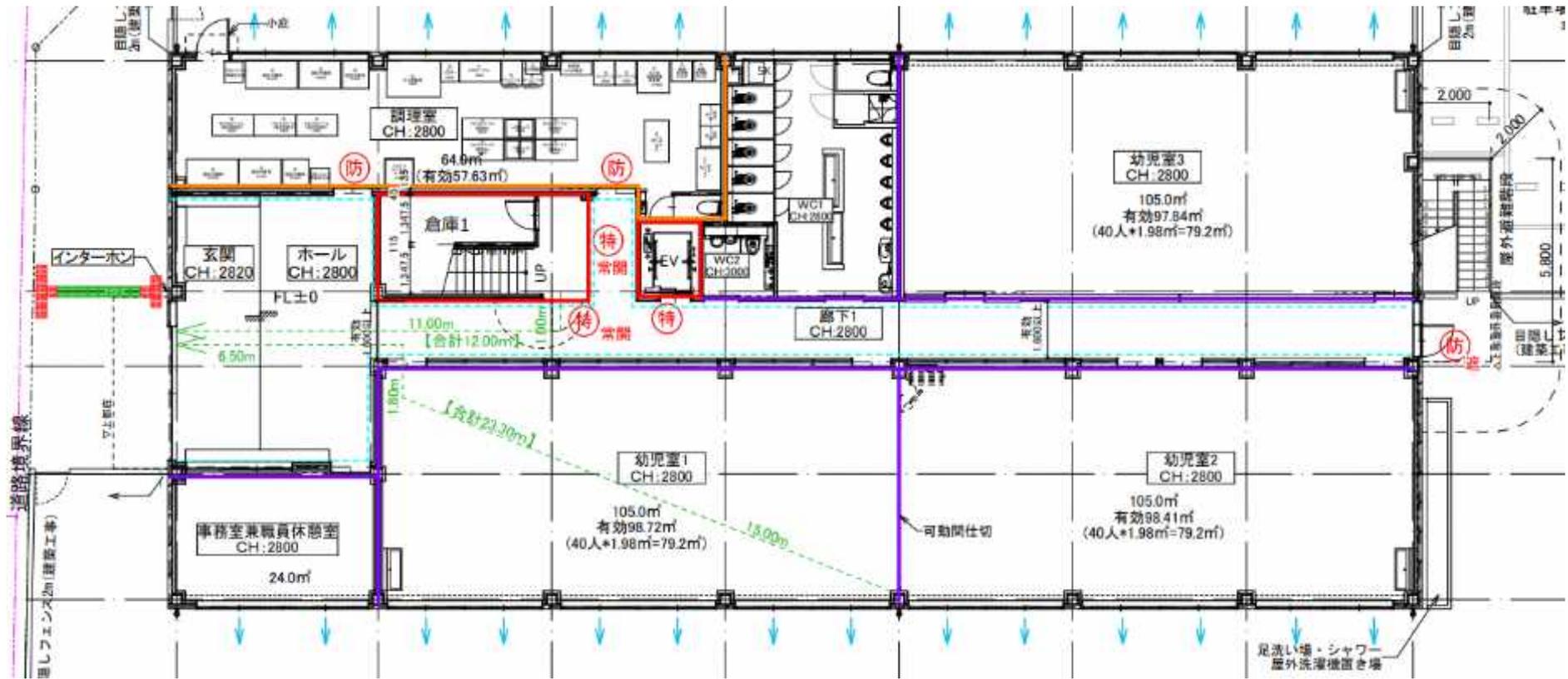
## (2) 保育環境について

- ・ 園 舎：鉄骨造2階建 延床面積1,108.78㎡
- ・ 園 庭：体を存分に動かして遊べる広いスペースと  
京田辺市の植生に合う樹木自然スペースを確保

# 完成予想図



# 1階図面





## (2) 保育・教育方針について



### ①乳児保育（育児担当制）

保育士との信頼関係や愛着関係を築きながら、乳児期の生活の基本を身に着けることをねらいとし、保育士が担当する子どもの食事・排泄・睡眠に丁寧かつ個別に関わります。

## (2) 保育・教育方針について



### ②幼児保育（異年齢保育）

多様性を受容し、共感する力を育むことをねらいとし、年上・年下の子どもと日々かかわることで、互いに認め合い助け合い、学び合う多様な関係性を経験できるようにする。

## (2) 保育・教育方針について



### ③発達支援

発達に不安のある子どもや、育てにくさを感じている保護者の方々が安心できる環境を整えるべく、専門人材と保育士が連携し、行政機関や民間の療育機関とも協力しながら、発達相談・発達検査・初期療育までを自園で実施できる体制を整える。

### (3) 人員体制について

- ・一人ひとりに寄り添った丁寧な保育を行うため国の基準以上の職員を配置します。
- ・心理士/看護師も配置し専門的支援を実施します。

職種	人数
園長	1名
保育士/幼稚園教諭	28名
栄養士/調理師	5名
心理士	1名
看護師	1名
事務職員	1名

#### (4) 草内保育所からの園児の移行について

- ・京田辺みぎわ園では、京田辺市の保育方針に基づいた保育を実践していきます。その前提のもとに美樹和会の独自の取り組みを行っていきます。
- ・2026年度中は、草内保育所を美樹和会の複数の職員が訪問し、その保育環境を学び、園児との関係性を築き、スムーズに京田辺みぎわ園に移行できるよう準備します。

## 2. 社会福祉法人 美樹和会について



### (1) 基本情報

- ・ 1977年に京都市伏見区で法人設立
- ・ 現在、京都市と八幡市で7施設を運営

※ 認定こども園、認可保育所、  
小規模事業保育所、  
企業主導型保育事業所  
児童館、学童保育所



## 運営施設のご紹介



みざわ保育園



みざわ児童館



中京みざわ保育ルーム



中京みざわ園



清水みざわ保育園



吉秀みざわ保育園



朱雀みざわ学童保育所



京田辺みざわ園

## (2) 保育方針

### 遊びひとすじ みぎわっこ

子どもがめいっぱい遊び、毎日心から「あー、今日も楽しかった!」という気持ちで帰途につけるような園であること。  
子どもの「知りたい!やってみたい!」という意欲を大切に、毎日あたらしい経験をできるような工夫を凝らす『遊びひとすじ』の保育園をめざします。

### 子どもは みんな一番星

子どもはみんな、キラキラと輝く可能性をもっています。一人ひとりの子どもたちの「星」を見出すこと。その「星」の輝きが子どもの未来を明るく照らすよう、個性や強みを伸ばしていくこと。みぎわはそんな保育を行っています。

### (3) 保護者支援方針

「保護者の方々が、子育ての時期をすこしでも余裕をもって楽しみ、充実した親子関係を築けるよう全力で支援する」

→時間的・精神的・金銭的な  
ご負担をなるべくおかけ  
しないよう、ご家庭での  
時間がより充実するように  
努力しています。



## 保護者支援の取り組みの数々



### SUPPORT 01

お迎え時間が遅れても  
遅延金はありません。

契約時間を超えても、無料で保育を継続できます。お仕事の都合などでお迎えが遅れることもあるでしょう。その際は、お電話をいただくだけで結構です。



### SUPPORT 02

行事の準備はすべて園で行います。

季節ごとにいろいろな行事があります。そうした行事の準備は、日常保育の一環として、保育士と子どもたちが行いますので、保護者の方にお手伝いいただく必要はありません。遠足の際のお弁当も、給食室が準備します。



### SUPPORT 03

オムツは園で補充できます  
使用済みのオムツは園で廃棄します。

0・1歳児のオムツは、ご希望の方に有料で園が補充するサービスを行っていますので、毎朝、不足分をご家庭からお持ちいただく必要はありません。使用済みオムツも園が廃棄します。



### SUPPORT 04

布団やシーツをお持ち帰りいただく  
必要はありません。

布団・シーツは園で洗濯・乾燥を行いますので、ご家庭にお持ち帰りいただく必要はありません。  
※ただし、みぎわ保育園では園児数が多いことから園での洗濯が難しく、毎週金曜日シーツのみご家庭にお持ち帰りいただき、洗濯をお願いしております。

# 保護者支援の取り組みの数々



## SUPPORT 05

### 保護者負担金を最低限に抑えます

「園のためにではなく、子どものためにお金を使えるように」。この方針のもと、保護者の方に不要な金銭負担が生じないよう努力しています。例えば3歳児以上の給食費について、国の基準は主食費3,000円、副食費4,500円ですが、みぎわでは給食の質を保ったうえで、主食費500円、副食費4,500円(いずれも実際の原価相当)をいただくこととしています。



## SUPPORT 06

### 保護者会はありません

「園のためにではなく、子どものために時間を使えるように」。保護者の方に時間面での負担をおかけしないよう、保護者会は設けておりません。他方で保育参観や親子遠足など、みぎわの保育をご覧いただきながら、保護者の皆様が交流し、意見交換できる機会があります。



## SUPPORT 07

### お仕事がない日でも園をご利用いただけます

お仕事がない日に園をご利用いただけないとなると、保護者の方がリラックスし、一息つく時間が制限されてしまいます。余裕あってこその子育てです。必要なときはいつでも園をご利用ください。年末年始以外は、普通日のスケジュールで開園しています。



## SUPPORT 08

### 多様な専門性をもつ職員がいつでもサポート

日々の子どもの様子は担当クラスの保育士が、食に関するご相談は栄養士が、発達面での専門的な相談は言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士が、いつでもお受けできる体制を整えています。おひとりで悩む必要はありません。子育てのプロとしてサポートさせていただきます。

#### (4) 美樹和会の特徴①

心理士・リハビリ職が  
常駐し、発達支援分野に  
強みを持ちます。

また、保育士との多職種  
連携を通じて、質の高い  
保育を実践しています。



## (4) 美樹和会の特徴②

保育園のなかの惣菜屋を  
持ち、給食をご家庭にも  
お届けできます。

※ 営業許可取得済み



#### (4) 美樹和会の特徴③

法人独自の「山の家」を持ち、自然保育に力を入れています。

※ 保護者の方の宿泊も  
無料で可能



#### (4) 美樹和会の特徴④

学童保育の運営経験もあり  
0-5歳の乳幼児期に加えて  
小学校入学後の子どもたちの  
健全育成を継続して  
行うことができます。



## 4. 連絡先

社会福祉法人 美樹和会

みぎわ保育園

〒 612-8006 京都市伏見区桃山町大島38-110

☎ 075-621-5211 (担当：藤原)

✉ [migiwakai.migiwahoikuen@gmail.com](mailto:migiwakai.migiwahoikuen@gmail.com)